

歯科材料 1 歯科用金属  
管理医療機器 歯科鑄造用金銀パラジウム合金 70774000

## アサヒキャスト 12

## \* 【禁忌・禁止】

本合金、類似成分の合金又は配合成分に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

## \* 【形状・構造及び原理等】

## 組成

## 成分・分量

| 成分               | 分量 (%) |
|------------------|--------|
| 金                | 12     |
| パラジウム            | 20     |
| 銀                | 46     |
| 銅                | 20     |
| その他 (Ir, In, Zn) | 2      |

## 形状

形状：長方形で板状

## 【使用目的、効能又は効果】

- ・ 歯科補綴物の鑄造に使用する。
- ・ インレー、クラウン、ブリッジ、クラスプ、バー、鑄造床等

## \* 【品目仕様等】

\*性能：第 2 種 (試験方法：JIS T 6106)

|                         |      |          |     |
|-------------------------|------|----------|-----|
| 固相点 (°C)                | 870  | 液相点 (°C) | 921 |
| 密度 (g/cm <sup>3</sup> ) | 11.0 |          |     |
| 熱処理                     | 軟化   | 硬化       |     |
| 引張強さ (MPa)              | 520  | 830      |     |
| 伸び (%)                  | 22   | 4        |     |
| ビッカース硬さ (HV)            | 155  | 280      |     |

## \* 【操作方法又は使用方法等】

- ワックスアップ・埋没・焼却
    - ワックスアップは通法により行ってください。
    - スプルー線は、やや太め (φ2.5mm) を使用してください。
  - (細いスプルーの使用は、湯まわり不足又は鑄果を生じる原因となります。)
  - 埋没材はクリストバライト系埋没材を使用してください。
  - 焼却は、埋没材の取扱説明書等に従ってください。
  - 最終焼却温度は 700°C にて行ってください。
- 熔解・鑄造
    - ・ 真空反転式加圧鑄造機を使用の場合は、カーボンルツボを用い、熔解条件は下表を目安にしてください。

| スタート<br>温度 | 熔解<br>温度 | 熔解<br>時間 | 鑄造<br>タイミング | 冷却<br>時間 | 鑄造圧力           |
|------------|----------|----------|-------------|----------|----------------|
| 950°C      | 1040°C   | 4 分      | 0.3 秒       | 3 分      | 0.3~<br>0.4MPa |

- ・ 火炎熔解では、尖鋭な還元炎にて出来るだけ短時間で、行い、熔湯表面が鏡面・球状を呈し回転し始めた時が鑄造最適時です。
  - ・ 熔解の際には、急激な加熱方法を避け、オーバーヒートには十分注意してください。
- 研磨  
通法により研磨してください。
  - 軟化熱処理  
700°C の炉内に 10 分間入れ、その後水中急冷してください。
  - 硬化熱処理

軟化熱処理後、400°C の炉内に 20 分入れた後、放冷してください。

## \* (6) ろう付け

ろう付けには、金銀パラジウム合金ろうを通法に従って使用してください。

## \* (7) 酸化膜除去

酸化膜の除去には、金銀パラジウム合金専用の洗浄剤を使用してください。

## 使用方法に関連する使用上の注意

- 本合金を再熔解する場合は、サンドブラスター等で埋没材、酸化膜を完全に除去し、新しい合金を等量以上加えて熔解すること。
  - 歯科用フラックスを使用する際には、防塵マスク等を着用し、目鼻喉等の粘膜及び気管を保護すること。
- \* (3) 酸類による洗浄を行う場合には、局所排気装置、換気扇など設備を整え、密閉した部屋での作業を避け、公的機関が許可した防塵マスク・保護めがね・ゴム手袋を着用して作業を行い、洗浄後は中和及び十分な水洗を行うこと。

## 【使用上の注意】

## 重要な基本的注意

本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

## 有害事象

## 有害事象

有害事象として、掌蹠膿疱症、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属疹 (遅発性金属アレルギー疾患) を発症することがあります。

## 使用方法

- 本合金の鑄造設備付近には、局所排気装置、換気扇など設備を整え、密閉した部屋での作業を避け、鑄造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。
- 本合金の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が許可した防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないこと。
- 他の合金と混熔しないこと。
- 本合金は、記載の用途以外には使用しないこと。
- 本合金は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

## \* 【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

## 貯蔵・保管方法

・ 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

## \* 【包装】

\*質量：30g/袋

## \*\* 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元：アサヒプリテック株式会社

\*住所：〒651-2241 兵庫県神戸市西区室谷 1-6-3

\*\* 電話番号：078-993-1312 (お問合せ先 03-6270-1831)

\*製造元：アサヒプリテック株式会社